

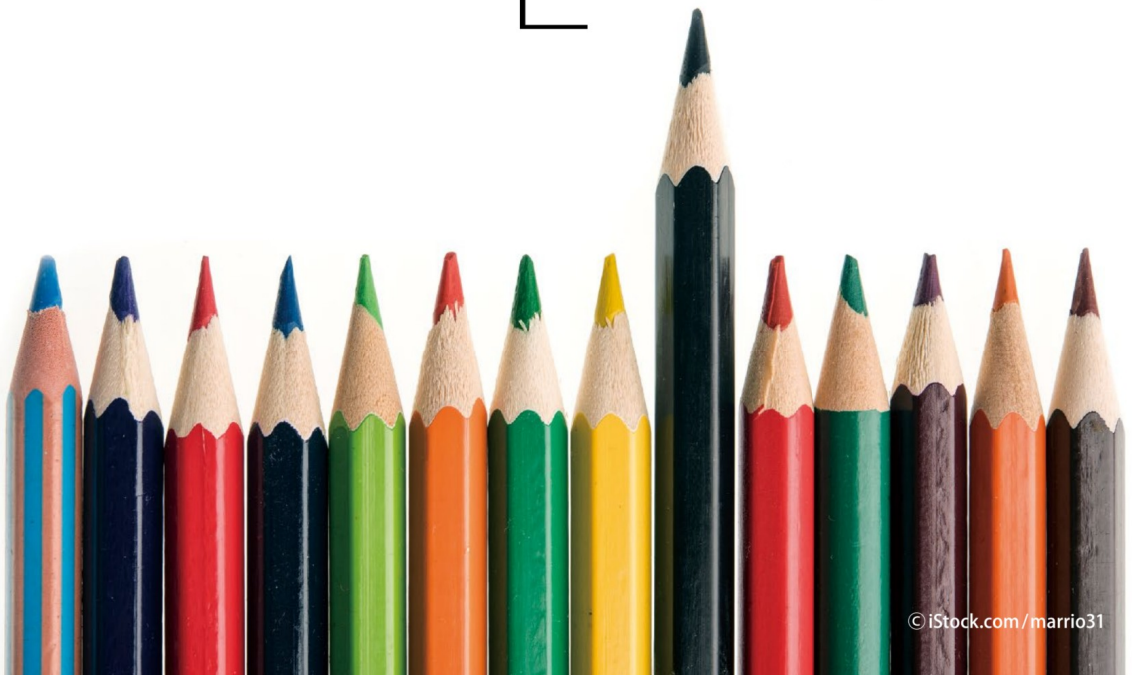
Rotarian's **PRIDE**

職業奉仕月間 特集

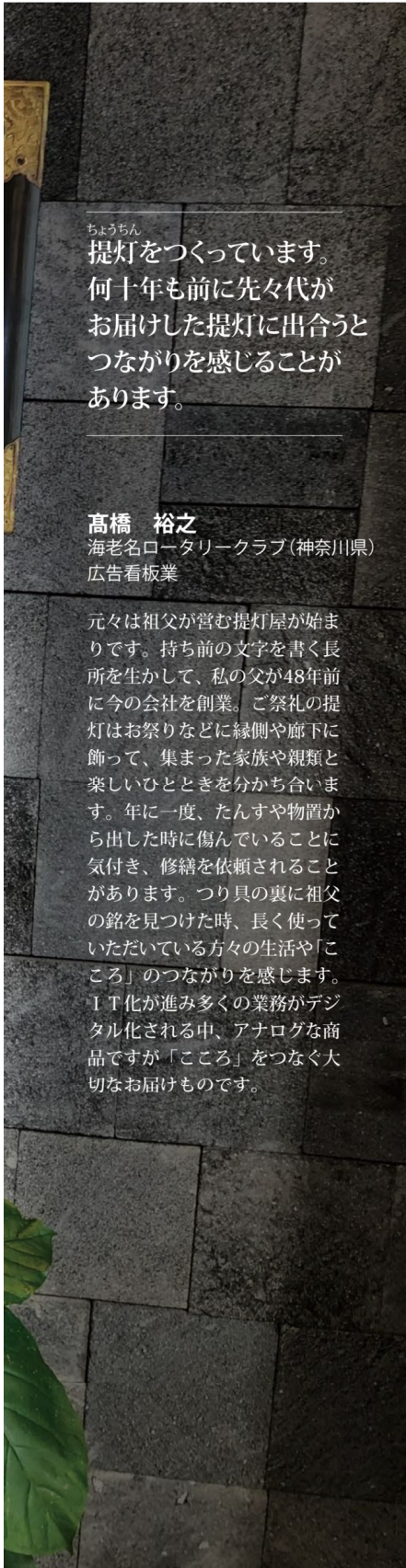
— 私のプライド、その仕事 —

多様な職業人の集まりであるロータリークラブ。
ロータリアンには例会や奉仕活動で見せる顔がある一方、
その道の専門家の顔もあります。
職業を通してロータリアンが「つくっている」ものを
表していただきました。

「
つく
く
つ
つ
て
」
あ
な
た
が
い
る
「
も
の
は
」



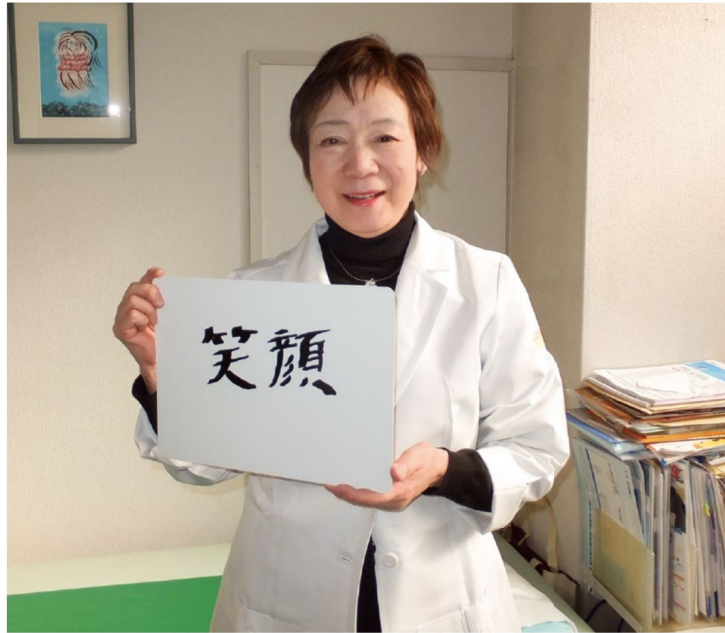




ちようちん
提灯をつくっています。
何十年も前に先々代が
お届けした提灯に出会うと
つながりを感じることに
あります。

高橋 裕之
海老名ロータリークラブ(神奈川県)
広告看板業

元々は祖父が営む提灯屋が始まりです。持ち前の文字を書く長所を生かして、私の父が48年前に今の会社を創業。ご祭礼の提灯はお祭りなどに縁側や廊下に飾って、集まった家族や親類と楽しいひとときを分かち合います。年に一度、たんすや物置から出した時に傷んでいることに気づき、修繕を依頼されることがあります。つり具の裏に祖父の銘を見つけた時、長く使っていた方々の生活や「こころ」のつながりを感じます。IT化が進み多くの業務がデジタル化される中、アナログな商品ですが「こころ」をつなぐ大切なお届けものです。



望月 和子
前橋ロータリークラブ(群馬県)
皮膚科医

皮膚科の開業医です。赤ちゃんからお年寄りまで、さまざまな人が来院します。最近では自分で事前に調べて診断を

つけてくる患者さんもいます。時にはカチンとくることもありますが、笑顔で迎え、話をよく聞いて診察することを心掛けています。患者さんの笑顔に癒やされ、私も小さな幸せを感じます。



柳館 清典
花輪ロータリークラブ(秋田県)
ホテル

ホテルを経営しています。秋田県の春夏秋冬、豊かな実りを生かした旬の食

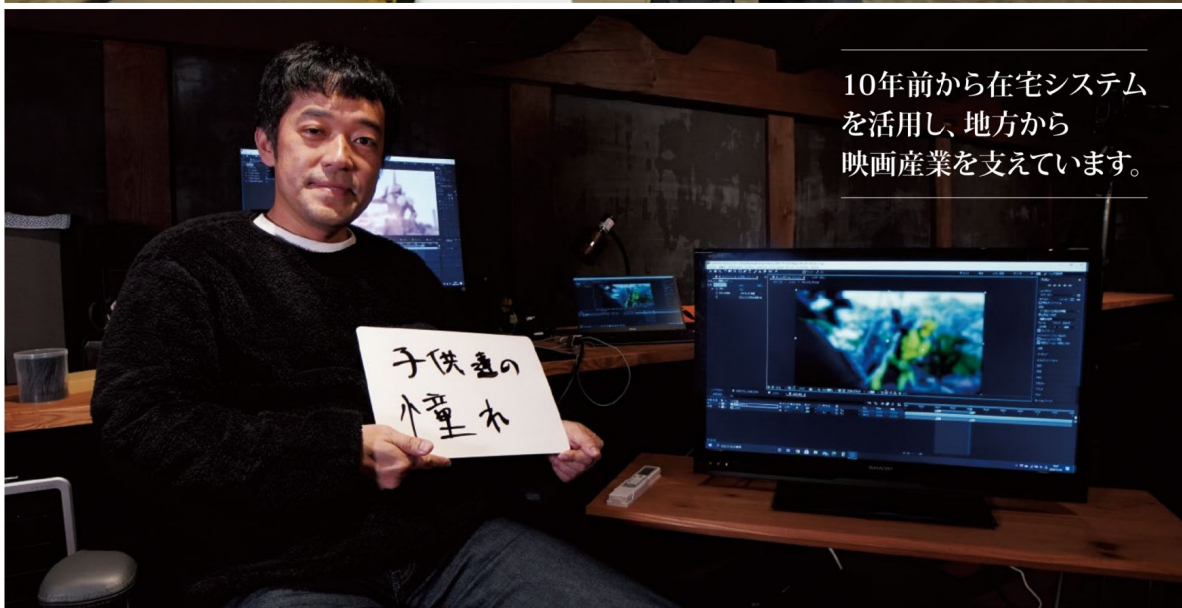
材を利用したお料理と、安心してくつろいでいただける空間づくりに、スタッフと一緒に取り組んでいます。



国内生産の砂糖の原材料のほとんどが北海道でつくられます。

石川 康弘
網走ロータリークラブ（北海道）
農業

農場を営んでいます。農地の3分の1でビート（テンサイ）を栽培し、秋にはビート工場に1,000トンを出荷、そこで170トンのグラニュー糖がつけられます。収穫後の畑は表面に大量の有機物があるので、耕す作業を行って土を下層で休息保全させ、土地の肥沃度を上げる工夫をします。

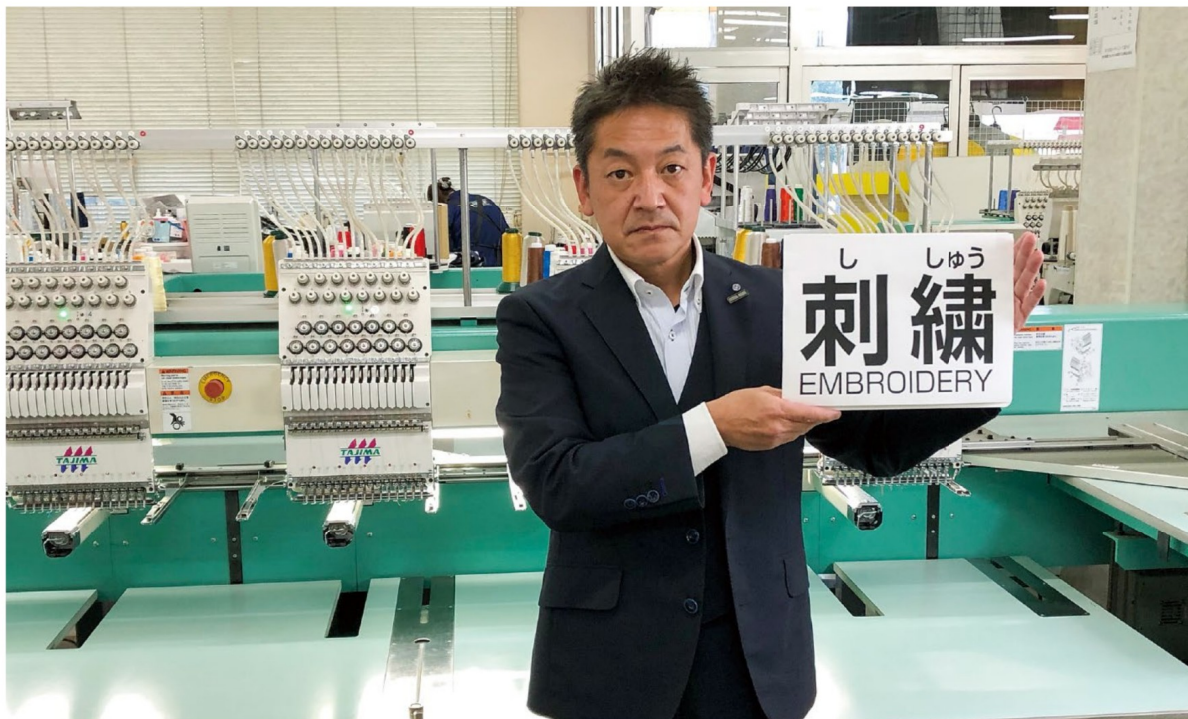


10年前から在宅システムを活用し、地方から映画産業を支えています。

高橋 泰孝
出雲ロータリークラブ（島根県）
CG・VFXデザイナー

映画やテレビのVFX（視覚効果）制作の仕事をしています。具体的には、ヒーローの変身、ビルの爆発など、現実には撮影できない現象をコンピューターで映像化します。

1999年に「仮面ライダークウガ」の制作に参加し、以降、「平成仮面ライダーシリーズ」「スーパー戦隊シリーズ」などの子ども向け特撮作品を手掛けました。子どもが憧れるヒーロー番組の制作に携わる中で、子どもたちの笑顔を見ることは、自分にとって最大の仕事の活力です。



上
井戸田 剛
大分中央ロータリークラブ（大分県）
衣料加工販売

衣類への加工が生業なりわいです。制服や作業服に、刺しゅう・印刷加工を行います。背景に写るミシンは一度に6枚を同時に仕上げる工業用ミシンです。コロナ禍で新たに布マスクの生産にも着手し、好評を得ました。ものづくりの限りない可能性（やりがい）と顧客の感動（喜び）を追い続け、日々変化を求めて頑張ります。

左下
梅嶋 秀明
志岐ロータリークラブ（長崎県）
食肉配布

牧場直営の志岐牛専門料理店を営んでいます。長崎県の志岐島内を飼育環境にし、島内一貫生産技術と安全な自社生産飼料に加え、一頭一頭への愛情を大切にした丹念な飼育で、鮮度の良い良質肉をつくれます。文献などにも記されている、歴史ある幻の名牛を安全・安価に提供できるように、日々努力しています。

右下
小森 則征
真岡西ロータリークラブ（栃木県）
葬儀用生花卸販売業

主にご葬儀のお花の装飾をしています。故人の人生最後のステージをご遺族の思いに寄り添うように、お花一本一本、心を込めて生けています。



左上
木村 浩二
徳島眉山ロータリークラブ(徳島県)学校

四国大学の施設課で働いています。学生の皆さんが安心、安全、快適なキャンパスライフを過ごせるよう、大学施設の新設や維持管理業務を行っています。背景の建物は、一昨年の11月に竣工した「しらすぎセミナーハウス」です。スポーツ競技部やゼミ研究の学生が合宿を行える施設です。

右上
田中 雅史
新潟南ロータリークラブ(新潟県)和菓子製造小売

和菓子を製造する当店の看板商品は、笹だんごです。ここ越後・新潟では、昔から各家庭で自慢の笹だんごを山ほどつくって、みんなで分け合う風習があり、新潟人のソウルフードともいえるべき郷土菓子です。そんな良き伝統を守りつつ、お菓子の笑顔と幸せをつくり出せるよう、従業員と一緒に頑張っています。

左下
大根 富男
七尾ロータリークラブ(石川県)水産食品製造

この地で奈良時代からつくり継がれる日本の伝統珍味「このわた」や「干くちこ」などのナマコ珍味づくりが生業です。能登の風土に生まれ培われた伝統珍味の里を誇りに、日本の伝統食文化を守り継ぎ、次代が求める新しいナマコ文化を発信しています。

右下
岡本 弥生
河内長野高野街道ロータリークラブ(大阪府)企画および運営

社会のIT化が進んでいます。スマートフォンは電話のほか、財布、カーナビ、スケジュール管理など、生活になくてはならない存在です。私の仕事は持ち運び可能なモバイルバッテリーのレンタル事業です。街中で充電器をレンタル・返却できる環境をつくり、バッテリー切れの心配をなくして、安心を提供します。



伊藤 英孝

東京大森ロータリークラブ（東京都）
電気機械器具製造

長年培ったヒーター技術を生かし、コンビニのレジカウンターに設置されている「フライドチキンを温めるホットショーケース」、「肉まん・あんまんの蒸し器」、「缶・ペットボトルを温める飲料ウォーマー」などの開発・製造・販売を行っています。これらの製品を通じて「あたたかさ」を「かたち」にして、全国のお客さまに届けています。



岩下いずみ

鹿児島サザンウインドロータリークラブ（鹿児島県）
犬猫美容院

ドッグサロンを経営しています。ペットホテルで犬の世話をしたり、シャンプー・カットでかわいく仕上げたりします。飼い主のお出迎えの瞬間は、犬も自然と最高の笑顔になります。その笑顔に店内も優しい雰囲気に包まれます。私の仕事は、顧客とワンちゃんの笑顔をつくることだと思います。

令和3年 1月号



野村 一弘

鳥羽ロータリークラブ（三重県）
観光事業

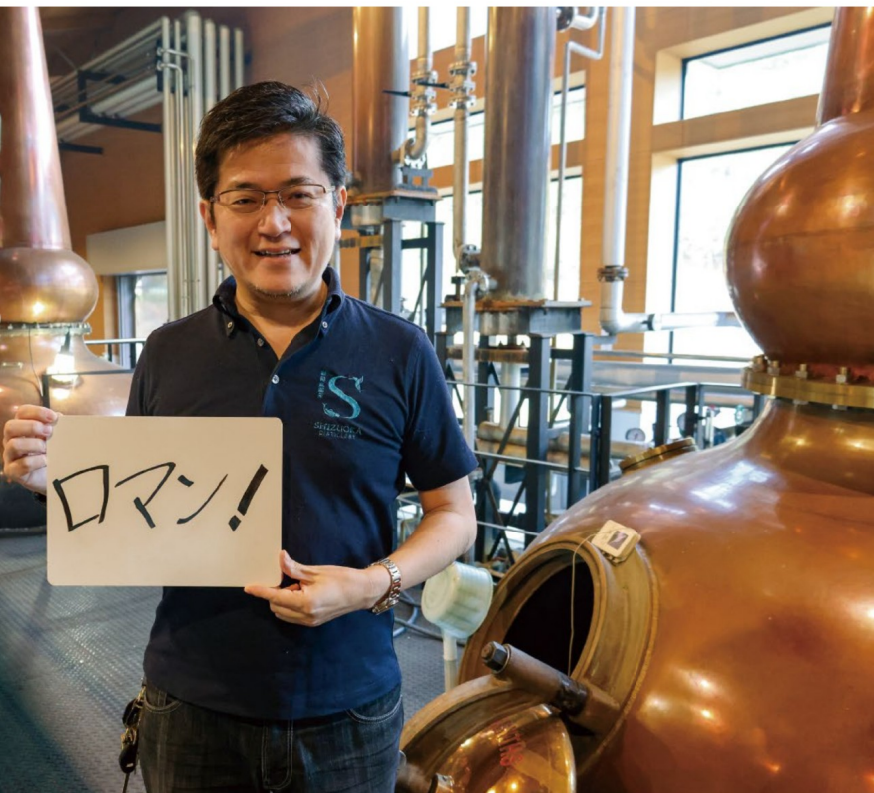
あま海女が捕ったあわびの身を殻から外し、細長くかつらむきにして天日に干し、伸ばしたものを熨斗鮑のしあわびといいます。鳥羽の国崎では2,000年前から伊勢神宮のご神饌ごしんせんとしてつくり、大神様の大好きということから、「ご神徳がある」「寿命を延ばす」「商売を伸ばす」と延命長寿や商売繁盛の縁起物として喜ばれてきました。大事な日本の文化を守り続けていきます。

ロータリーの友

自分の信じる道を
突き進みます。

中村 大航
静岡ロータリークラブ(静岡県)
酒類製造・販売

私がつくっているのは、ロマンあふれるシングルモルトウイスキー。祖父が創業した精密部品製造会社を継ぎましたが、2012年にウイスキーの聖地スコットランドを訪問したことがきっかけで「自らの手によるウイスキーづくり」を決意。家業を退き、2016年静岡市内の中山間地域にウイスキー蒸留所を建設し、2020年12月に初の3年熟成ウイスキーを発売しました。



中川 雅雄
東京浅草ロータリークラブ(東京都)
祭り用品

祭りに関する衣装(はんてん、腹掛け、股引き、鯉口シャツ、足袋など)を製造・販売しています。6年に1度の諏訪大社の「御柱祭」や、20年に1度の伊勢神宮遷宮での「お白石持行事」などで使用されることは、社訓の「日本の伝統文化の継承」を実感できるものと自負しています。これからも日本の伝統文化を守り続けたいと思います。





浦里 浩司

つくば学園ロータリークラブ (茨城県)
酒造

日本は古来「とよあしはらみずほのくに豊葦原瑞穂国」と呼ばれ、稲穂に実った米を主食としてきました。主食の米を原料として醸した日本酒は「国酒」です。当社は明治10年に創業、私は5代目として日本酒醸造を生業としています。当クラブの乾杯も、必ず日本酒です。



鉄鋼製造業の
サプライチェーン
(供給連鎖)の一翼を
担っています。

宮崎 薫

名古屋東南ロータリークラブ (愛知県)
ミガキ棒鋼・コイル製造

私たちは特殊鋼材メーカーから得た鋼の線材を冷間圧造用鋼線やミガキ棒鋼へと2次加工しています。出荷した製品は、次に部品メーカーの手によってボルト、ナット、ギア、プラグ、シャフトなどに加工され、自動車などの身近なものに使われていきます。前後につながる関連企業や職員の各自の持ち場において、ミスのないRelationship (関係性)がとても大切です。





“地球は一つの国であり、人類はその市民である”
(The earth is but one country, and mankind its citizens.)

ロータリーは、世界にボーダーレスで奉仕できる
とても良いコミュニティーであり、
その点において私とマッチしました。
世界が平和で幸福であるために、
これからも愛を配り続けます。

マスウド ソバハニ
高松南ロータリークラブ（香川県）
じゅうたん配布

高松の地に会社を設立して33年。たくさんの方々のご縁と助けを得て、私は「おかげさまで」と心より感謝しています。いつも瀬戸内と日本の皆さんへ愛を返したいと思っています。今、世界は長引くパンデミックの脅威に、外出も仕事も制限され、文化活動は後回し……。この沈んだ空気を少しでも明るく元気にしたい、力の源になりたいと強く思います。私のビジネスは、出身地イランが誇るペルシャじゅうたんの販売です。日本の皆さまに広く知ってもらい、自然の素材と人間の手技による芸術に触れ、癒やされてもらいたいです。もう一つは健康と美容に良いオリーブオイルやナッツなど、おいしく素晴らしい食品を提供することです。